

経済環境課の目標（令和6年度）

経済環境課長 殿城 元康

1 課の役割

経済環境課は、環境対策室・農政振興班・商工振興班・コミュニティプラザ及びちびっこ天国で構成され、主な業務は、ごみの減量化や廃棄物の適正処理、不法投棄対策、地域ぐるみの環境美化活動、二酸化炭素排出量の削減、農業、商工業・労政などの振興を推進するための施策及び事業を実施し、酒々井町の産業振興、活性化を図る役割を担っています。

コミュニティプラザ・生涯生活センターの管理運営を行っています。

2 個別事業とその目標

1 良好な生活環境と自然環境の保持（環境対策室）

- ① 一般廃棄物のうち、プラスチックごみの再資源化について検討します。
- ② 生活環境と自然環境を保持のため、埋め立て等事業、太陽光発電施設の設置等について、適正な指導と監視を実施します。
- ③ 地域猫活動の支援を継続し、野良猫の増殖抑制を図ります。
- ④ 畜犬の適正な管理と狂犬病予防注射の接種啓発を継続します。
- ⑤ 空き地に繁茂する雑草の適正な管理について指導啓発を継続します。
- ⑥ 脱炭素社会の実現に向けて酒々井町地球温暖化対策実行計画を推進します。

2 農業の振興と連携の強化（農政振興班）

- ① 農村（集落）環境の整備と農地保全
国営印旛沼二期土地改良事業の推進と農村環境の向上対策である多面的機能支払制度の推進に努めます。
- ② 農業担い手の確保
農業従事者の高齢化に伴い次代を担う農業者を確保するため、農業次世代人材投資資金や町農業担い手育成支援補助金を活用し農業の担い手の確保、育成に努めます。

3 商工業の振興（商工振興班）

- ① 企業誘致の推進
町・県の企業立地優遇制度を活用できるように、工業団地で未利用となっている土地所有者

に対し、事業化の働きかけを行い、早期の事業化へ向けた取り組みを支援します。

② 産業用地の調査

酒々井 IC の開業により町内産業用地の企業ニーズが高まり、酒々井南部地区新産業団地と墨工業団地は、ほぼ土地利用が図られている状況から、第 6 次総合計画で産業系ゾーンに位置づけられた上岩橋地先の土地について、産業用地可能性調査の事前調査として、地権者に対し営農意向調査を実施します。